

平成 21 (2009) 年度 第 1 回学術講演会

日本語、日本文化教育とアニメ： 『千と千尋の神隠し』の場合

講師： 牧野 成一 プリンストン大学東洋学科教授 (言語学博士)

日 時：2009 年 7 月 11 日 (土)
午後 3 時～午後 5 時 (午後 2 時 30 分受付開始)

主 催：立命館大学大学院 言語教育情報研究科

場 所：立命館大学衣笠キャンパス
創思館カンファレンスルーム



(access map: http://www.ritsumeiji.jp/accessmap/accessmap_kinugasa_j.html)

(campus map: http://www.ritsumeiji.jp/campusmap/index_j.html)

講演要旨：アニメが世界の若者の心をとらえているのは周知の事実です。そのようなジャンルを日本語教育の教材として使うことは日本語が中国語に圧倒されつつある国際状況の中では戦略的にかなり効果があるだろうと思います。私が所属するプリンストン大学では3年前から3年生のレベルで1学期間、宮崎駿の『千と千尋の神隠し』を集中的に使い、学生には言語面と文化面を結びつけて教えてきています。講演ではその言語・文化両面の教育の理論と実践の方法について多角的に見ていきたいと思っています。言語もそうですが、とりわけ文化はさまざまな解釈と理論がありますが、私は言語は文化の必須の要素として考え、その二つは異質な面を持っているのにもかかわらず、相似性が強く、文化から言語を取り去った残りの文化にも文化の一部である言語にも深層の文化と言語があり、それがウチとソトの空間的概念で連携していることにも触れたいと思います。

講師紹介：

略歴：

早稲田大学で英文学を、東京大学で言語学を学ぶ。

1964年にフルブライト 給費留学生として渡米し、イリノイ大学にて言語学博士号を取得。

1968年より1991年春までイリノイ大学にて日本語と言語学の教鞭をとり、1991年秋からプリンストン大学東洋学科教授として日本語・言語学を教え、現在に至る。

1978年から1989年まで夏期言語集中講座で知られているバーモント州のミドルベリー夏期日本語学校の校長を務める。

1996年より、毎夏、コロンビア大学で日本語教育修士のプログラムディレクターをしながら、講義も担当。

2003年から3年間、全米日本語教育学会(ATJ)の会長を務める。

研究分野：

最近の研究テーマは言語現象を認知言語学的に説明することで、対象は比喻、複数マーカーの「たち」、人称、シフト現象など。

主著：

Some Aspects of Japanese Nominalizations, Tokyo: Tokai University Press, 1969.

「ことばと空間」東海大学出版会, 1978

「くりかえしの文法」大修館, 1980

A Dictionary of Basic Japanese Grammar (with M. Tsutsui), The Japan Times, 1986.

「読解: 拡大文節の認知」(畑佐由紀子と共), 荒竹出版, 1990.

A Dictionary of Intermediate Japanese Grammar (with M. Tsutsui), The Japan Times, 1995.

「ウチとソトの言語文化学」アルク, 1996.

NAKAMA: Communication, Context, Culture, Vol. 1 & 2

(with Y. Hatasa & K. Hatasa), Houghton Mifflin 1998-99.

Kodansha's English-Japanese Dictionary (with M. Ohso & S. Nakada),

Kodanasha International, 1999.

Aspects of Linguistics: In Honor of Noriko Akatsuka,

(ed. with S. Kuno & S. Strauss), Kurosio, 2007

A Dictionary of Advanced Japanese Grammar (with M. Tsutsui), The Japan Times, 2008.

A Special Issue of Japanese Language and Literature

(Journal for Association for Japanese Teachers):

Japanese Education, (Edited with M. Endo Hudson), 2009

英文のものは、プリンストン大学の以下の URL をご参照ください。

(http://www.princeton.edu/eas/people/display_person.xml?netid=smakino&display=All)

— 事前申し込み不要・来聴歓迎 —

駐車場は使用できませんので、公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先：立命館大学独立研究科事務室 (075-465-8363)

<http://www.leis3.li.ritsumei.ac.jp/gp/>